



オンライン講習会の手引き 「GPUプログラミング入門」

東京大学情報基盤センター 2022年5月

質問は星野まで: hoshino(at)cc.u-tokyo.ac.jp

はじめに

- 東京大学情報基盤センター(以下,本センター)では 2022年5月18日に第178回お試しアカウント付き並列プログラミング講 習会「GPUプログラミング入門」を開催します。
 - 本講習会では文字通り、Wisteria/BDEC-01システムを利用した実習を実施し ます。
 - 本講習会は、ZoomおよびSlackを用いたオンライン講習会として実施します。
- 本資料は、オンライン講習会受講のための事前準備について記載しま
 - 本講習会においては、Wisteria/BDEC-01システムへログインできるように なっていることを前提とします。

お願い等

- ハンズオンのためのPC, Zoom及びスパコンへ接続するためのネット ワーク環境は各受講者でご準備ください。
- PCは Windows/Microsoft Update, Apple Security Updateなどで最新のセキュリティアップデートを行ってください。
- 必ずウィルス対策ソフトウェアをインストールし、ウィルス検索を実行して問題がないことを事前に確認してから受講してください。
 - セキュリティ対策未実施の場合はオンライン講習会受講を認めません。
- OSは、Windows、Macどちらでも構いませんが、SSHを用いてセンターのスーパーコンピューターへ接続ができることが必要です(後述)。
- 演習の実施に当たり、受講生にセンターのスーパーコンピューターを1月間利用できる無料アカウント(お試しアカウント)を発行します。

- PC上のソフトウェア類の準備
- ・スパコンへのログイン
- ・ログインしたら・・・
- 講習会で使うコミュニケーションツール (Zoom, Slack)の設定

Cygwin: Windows上のUNIXライクな環境

https://www.cygwin.com/

- •利用者ガイド
 - https://cygwin.com/cygwin-ug-net.html
- まずやるべきこと
 - インストーラ (setup-x86_64/32.exe) を予め入手
 - インターネットに接続し、インストーラをダブルクリック
 - 以下指示に従ってインストールを進めてください

以下しばらくはCygwinの話 Mac/Linuxの方はスキップしてください

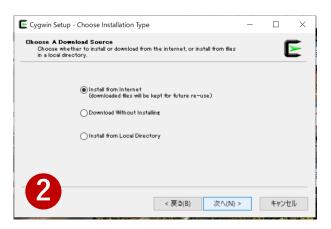


指示に従ってください

https://www.cygwin.com/



	Use System Proxy Settings © Direct Connection		
	_		
	0		
	Use HTTP/FTP Proxy:		
	Proxy Host		
	Port 80		
\mathbf{x}			



< 戻る(B)

E Cygwin Setup - Ch	noose Download Site(s)	- 🗆	×	
Choose A Downloa Choose a site from	ad Site m this list, or add your own sites to the li	st		
ft; ht ft; ft; ht ft; ht	allable Download Sites: 5/fp influ-fesedan de tp://fp influ-fesedan de tp://fp influ-fesedan de tp://fp influ-fesedan de tp://fp influ-fesedan tp://fp inf	ダウンロー 選択してく	ださい。	
ht ftp	it // bo mirror garr it ty// bo mirror rarr it ty// for pincr rarr it ty// ftp pinst ac ip ty// ftp pinst ac ip ty// ftp pinst ac ip	「jp」ドメイジ うです	ンの方が	よさそ

次へ(N) >

キャンセル

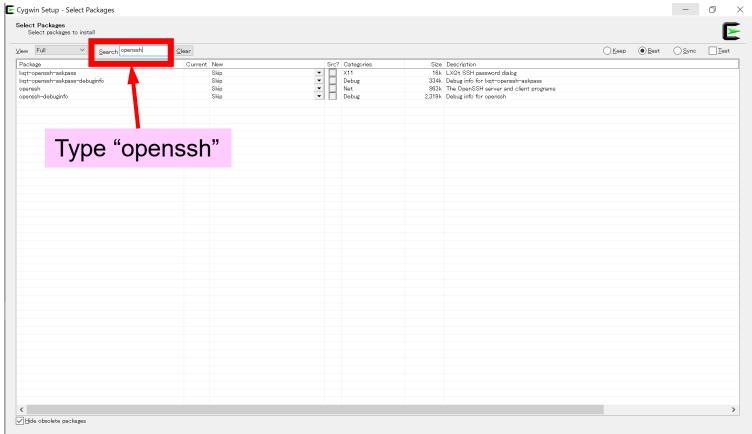
まずはデフォルト機能のインストールから

https://www.cygwin.com/

- 基本的な機能はデフォルトのインストールで入りますが、必要なもの が抜けている可能性があります。
 - 従ってマニュアルで指定する必要があります
 - インストーラをダブルクリックすれば後で追加も可能です
- ・本講義では下記が必要です(デフォルトのインストールでは抜けてい る可能性あり)
 - openssh (for all users)
 - openssl (for all users)
- インストールされているかどうかは確認が可能です

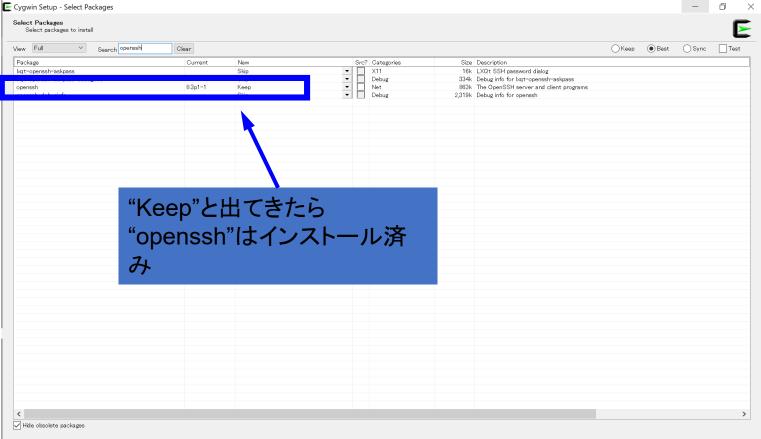
"openssh"の確認(1/3)

2021/10/5



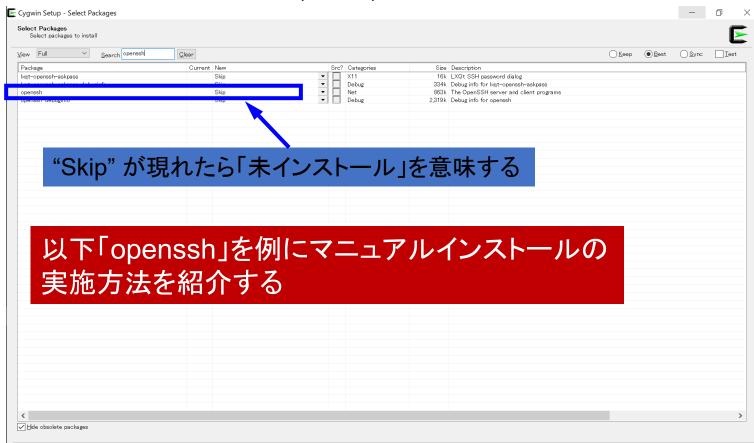
"openssh"の確認(2/3)

2021/10/5



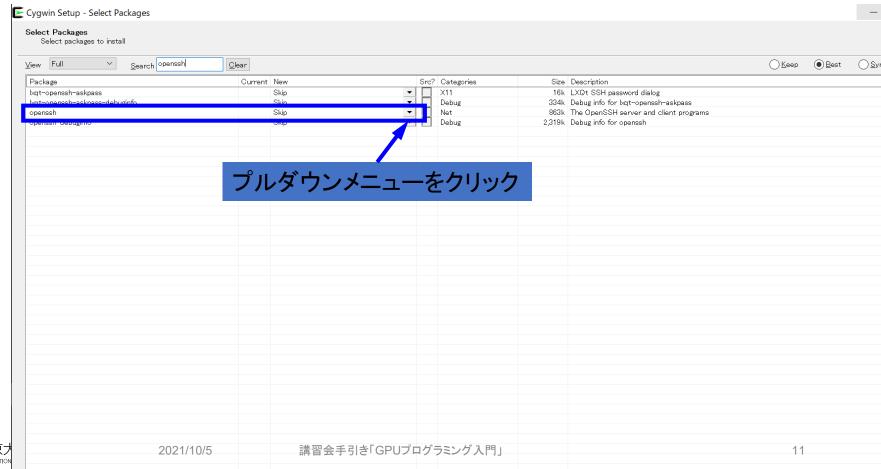


"openssh"の確認(3/3)

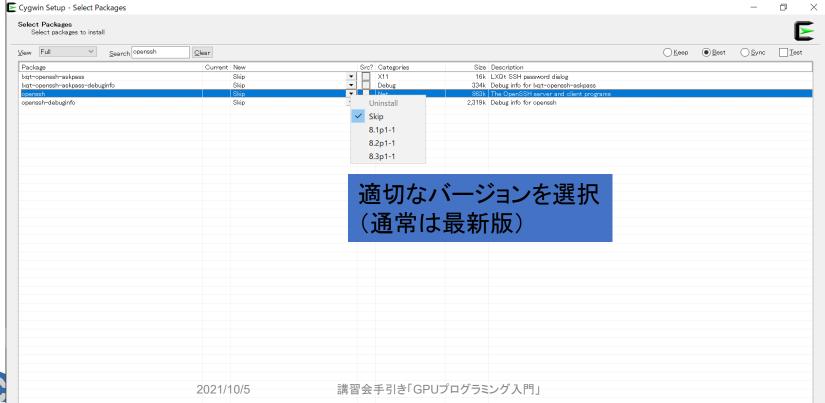




"openssh"のインストール (1/3)

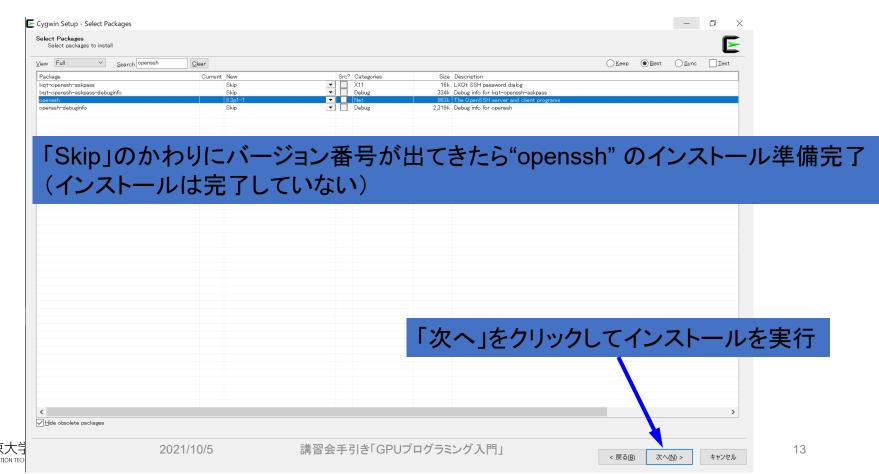


"openssh"のインストール (2/3)





"openssh"のインストール (3/3)



"ssh-keygen (OpenSSH)":インストールの確認

```
$ ssh-keygen --h
ssh-keygen: unknown option -- -
usage: ssh-keygen [-q] [-b bits] [-C comment] [-f output_keyfile] [-m format]
                  [-t dsa | ecdsa | ecdsa-sk | ed25519 | ed25519-sk | rsa]
                  [-N new_passphrase] [-O option] [-w provider]
       ssh-keygen -p [-f keyfile] [-m format] [-N new_passphrase]
                   [-P old passphrase]
       ssh-keygen -i [-f input_keyfile] [-m key_format]
       ssh-keygen -e [-f input keyfile] [-m key format]
       ssh-kevgen -v [-f input kevfile]
(...)
       ssh-keygen -L [-f input keyfile]
       ssh-keygen -A [-f prefix path]
       ssh-keygen -k -f krl_file [-u] [-s ca_public] [-z version_number]
                  file ...
       ssh-keygen -Q -f krl file file ...
       ssh-keygen -Y find-principals -s signature file -f allowed signers file
       ssh-keygen -Y check-novalidate -n namespace -s signature file
       ssh-keygen -Y sign -f key_file -n namespace file ...
       ssh-keygen -Y verify -f allowed_signers_file -I signer_identity
                -n namespace -s signature file [-r revocation file]
```

"ssh (OpenSSH)":インストールの確認

その他

- Cygwinのインストールに60-90分程度かかる場合もあります
- 十分時間のあるときにインストールしておくことをお勧めいたします
- Windows 10以降であればCygwinの替わりにWSL(Windows) Subsystem for Linux)を使うことも考えられます。
 - Windows, Linuxに詳しい方はお試し頂いても結構ですが OpenSSH等の機能のインストールをご確認ください

- PC上のソフトウェア類の準備
- ・スパコンへのログイン
- ・ログインしたら・・・
- 講習会で使うコミュニケーションツール (Zoom, Slack)の設定

スパコンへのログイン

- SSH公開鍵認証(SSH Public Key Authentication, SSH=Secure Shell)に基づく
 - パスワード認証よりも安全, と言われている
- 手順
 - Windows: Cygwinを立ち上げる, Mac•Unix: Terminal起動
 - ①PC上で鍵(秘密鍵, 公開鍵)を生成する
 - 秘密鍵, 公開鍵
 - <mark>パスフレーズ(Passphrase)</mark>:鍵認証のためのパスワード
 - ②スパコンポータルサイトにログインする
 - センターから供給された利用者ID(tVWXYZ)と「初期パスワード」を使用
 - ポータルサイトにログイン後、パスワード(Password)変更を求められる、字数、 使用文字等に色々規則があるので注意すること
 - ③スパコンポータルサイトに「公開鍵」を登録する
 - ④PCからsshによってスパコンにログインする

①PC上で鍵(秘密鍵, 公開鍵)を生成(1/3)

```
$ ssh-keygen -t rsa
Generating public/private rsa key pair.
                                                              Enter
Enter file in which to save the key (/home/user/.ssh/id rsa):
Enter passphrase (empty for no passphrase): Your Favorite Passphrase
                                                                Enter
Enter same passphrase again: Same Passphrase
                                                Enter
Your identification has been saved in /nome/user/.ssh/id rsa.
Your public key has been saved in /home/user/.ssh/id rsa.pub.
The key fingerprint is:
SHA256:vt880+PTcscHkOyabvxGjeRsMWLAWds+ENsDcReNwKo nakajima@KNs-NEW-VAIO
The key's randomart image is:
+---[RSA 2048]----+
        . 0=00.0+
        + 0....
                            操作手順
          .+0+.
                              ssh-keygen -t rsa <Enter>
          +oB.
        So *o*
                              <Enter>
        .E B.o
                             お好きなPassphrase <Enter>
         .=oB o +
                            • 同じPassphrase <Enter>
        .+0+*0 ..
+----[SHA256]----+
```

①PC上で鍵(秘密鍵, 公開鍵)を確認(2/3)

```
$ cd .ssh
$ 1s
                                   ⇒秘密鍵(Private Key)
id rsa
                                   ⇒公開鍵 (Public Key)
id rsa.pub
$ cat id rsa.pub
ssh-rsa
AAAAB3NzaC1yc2EAAAADAQABAAABAQDa6InmOYYaCrWjQDukjiNEfdW8veUwJyZtEI3
oDu0A28eey6p0wbtI7JB09xnI1707HG4yYv0M81+/nlAHy5tAfJly0dsPzjTgdTBLdg
i3cSf5pWEY6U96yaEr0Ei8Wge1HkXrhcwUjGDVTzvT0Refe6zLdRziL/KNmmesSQfR5
lsZ/ihsjMgFxGaKsHHq/IErCtHIIIf9V/Ds2yj6vkAaWH6asBn+ZsRiRFvwHPhkYAnp
/j3LY6b8Qfqg0p4WZRenh/HgySWTYIGi8x67VzMaUlm9q1K0QFMCaK2rivX1fmbwyWJ
/vrWDqiek6YXoxLDu+GPeQ4CPvxJcZnqF9gf3 nakajima@KNs-NEW-VAIO
```

①公開鍵をコピー(3/3)

\$ cd .ssh

\$ 1s

id_rsa
id rsa.pub

\$ cat id_rsa.pub

操作手順

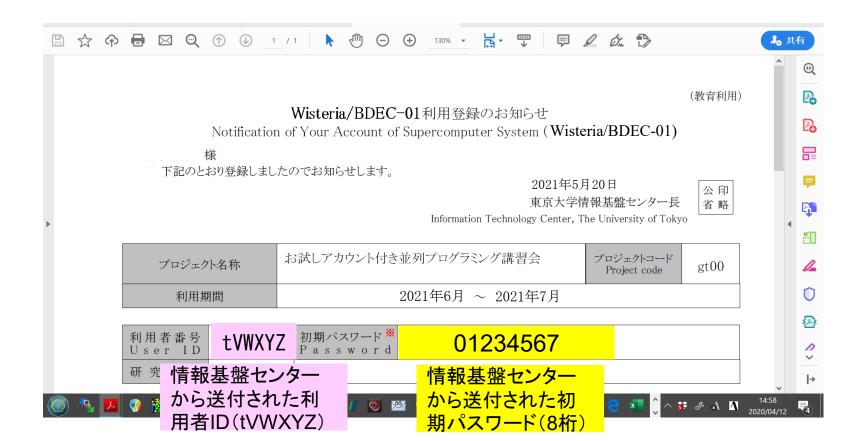
- cat id_rsa.pub <Enter>
- "ssh-rsa"にカーソルを合わせ
- 最後の行の"f3"までを選択して「Copy」によって記憶
- 最後の「nakaima@KNs-NEW-VAIO」まで含める。ここに 漢字が含まれている場合は含めず、後で適当に付け足す。

ssh-rsa

AAAAB3NzaC1yc2EAAAADAQABAAABAQDa6InmOYYaCrWjQDukjiNEfdW8veUwJyZtEI3oDu0A 28eey6p0wbtI7JB09xnI1707HG4yYvOM81+/nlAHy5tAfJly0dsPzjTgdTBLdgi3cSf5pWEY 6U96yaEr0Ei8Wge1HkXrhcwUjGDVTzvT0Refe6zLdRziL/KNmmesSQfR5lsZ/ihsjMgFxGaKsHHq/IErCtHIIIf9V/Ds2yj6vkAaWH6asBn+ZsRiRFvwHPhkYAnp/j3LY6b8Qfqg0p4WZRenh/HgySWTYIGi8x67VzMaUlm9qlK0QFMCaK2rivX1fmbwyWJ/vrWDqiek6YXoxLDu+GPeQ4CPvxJcZnqF9gf3 nakajima@KNs-NEW-VAIO

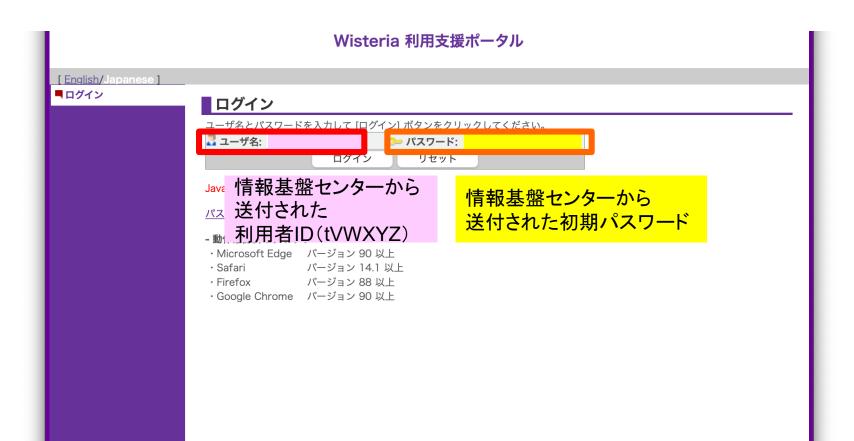
②スパコンポータルサイトにログイン(1/3)

情報基盤センターから送付されたファイル



②スパコンポータルサイトにログイン(2/3)

https://wisteria-www.cc.u-tokyo.ac.jp/cgi-bin/hpcportal.ja/index.cgi



②初期パスワードの変更(3/3)

	Wisteria 利用支援ポータル
■お知らせ	_
	パスワード変更
■ SSH公開鍵登録	ー 本機能で変更可能なパスワードは、Wisteriaシステムの利用支援ポータル用パスワードです。
■メール転送設定	■ BERONA JULIE
■パスワード変更	送付された初期パスワード
■トークン表示	を 新しいパスワード
■ディスク使用量表示	№ 新しいパスワード(再入力)
■プリポスト予約	変更
■ドキュメント閲覧	
■ oss	変更後のパスワードを
	パスワード規約 入力(2回)
	• 現在のパスワードと3文字以上異なる文字列を指定してください。
	• 2世代前までのパスワードと異なる文字列を指定してください
	• 1つ以上の英字小文字、1つ以上の英字大文字、1つ以上の数字、1つ以上の特殊文字を指定してください。
	• 使用可能な特殊文字は以下の通りです。
	空白、!、 "、 #、 \$、 %、 &、 '、 (、)、 *、 +、 ,、 -、 .、 /、 :、 ;、 <、 =、 >、 ?、 @、 [、 \、]、 ^、 _、 `、 {、 、 }、 ~
	• Linux の辞書に登録されている文字は使用できません。
	・全角文字は使用できません。
	Consider 2003 FILITOLI INITED

③ 公開鍵登録(id_rsa.pub) (1/2)



- ・改行文字が含まれていないこと。
- ・ヘッダ(ssh-rsa、ecdsa-sha2-nis
- ・RSA公開鍵の場合、2048bit 以上 ・ECDSA公開鍵の場合、256bit、3 **2**
- ·Ed25519公開鍵の場合、256bit
- ・DSA公開鍵を登録することはでき
- ・全角文字などの不正文字が含まれ;
- 「SSH公開鍵登録」を選択
- 先ほどCopyした「id_rsa.pub」を貼り付ける
- 3. 「登録」をクリック

③ 公開鍵登録(id_rsa.pub) (2/2)

			-	
		Wisteria 利用支援	ボータル	□ ログアウト □
■お知らせ				M 47777 E
■ SSH公開鍵登録	SSH公開鍵登録			
■メール転送設定	公開鍵を登録しました。	h @h	AAAABQAIC	±= \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
■ パスワード変更	登録されている公開鍵	nanawa@nanambp2020.iocai	ssh-rsa AAAAB3NzaCuVuCB5cZU=	表示削除
■トークン表示		○直接入力		
■ ディスク使用量表示	登録方式			
■ プリポスト予約		771707 974-1		
■ドキュメント閲覧				
■ oss		4. 22	を確認!	
		(登録	4
		`		
		こと。(特に末尾に改行が含まれて)		
		ha2-nistp256、ecdsa-sha2-nistp bit 以上で公開鍵を作成しているこ	p384、ecdsa-sha2-nistp521、ssh-ed25519)を と。	先頭に付与していること。
		66bit、384bitもしくは521bit で公 256bit で公開鍵を作成していること		
	・DCA小開鍵を登録すること			Copyright 2021 FUJITSU LIMITED

各システム情報・利用支援ポータルサイト

- Oakbridge-CX (OBCX) 日本語
 - https://www.cc.u-tokyo.ac.jp/supercomputer/obcx/service/
 - https://obcx-www.cc.u-tokyo.ac.jp/cgi-bin/hpcportal.ja/index.cgi
- Oakbridge-CX (OBCX) English
 - https://www.cc.u-tokyo.ac.jp/en/supercomputer/obcx/service/
 - https://obcx-www.cc.u-tokyo.ac.jp/cgi-bin/hpcportal.en/index.cgi
- Wisteria/BDEC-01 日本語
 - https://www.cc.u-tokyo.ac.jp/supercomputer/wisteria/service/
 - https://wisteria-www.cc.u-tokyo.ac.jp/cgi-bin/hpcportal.ja/index.cgi
- Wisteria/BDEC-01 English
 - https://www.cc.u-tokyo.ac.jp/en/supercomputer/wisteria/service/
 - https://wisteria-www.cc.u-tokyo.ac.jp/cgi-bin/hpcportal.en/index.cgi



④PCからログイン(1/2)

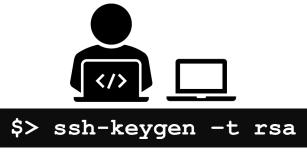
```
$ ssh tVWXYZ@wisteria.cc.u-tokyo.ac.jp Enter passphrase for key '/home/user/.ssh/id_rsa: Your Passphrase Enter 1. ssh tVWXYZ@wisteria.cc.u-tokyo.ac.jp <Enter> 2. 鍵生成時に打ち込んだPassphrase <Enter>
```

④PCからログイン(2/2)

```
Wisteria/BDEC-01 Information
                                                          Date: May. 28, 2021
 Welcome to Wisteria/BDEC-01 system
                                                              ログインに成功したら.
                                                              今後のメインテナンス
 * Operation Schedule
    05/28(Fri) 22:00 - 06/09(Fri) 08:30 Normal Operation
                                                              のスケジュールなどが
    06/09(Wed) 08:30 - 06/09(Wed) 17:30 HPC Challenge
                                                              表示される
    06/09(Wed) 17:30 - 06/25(Fri) 09:00
                                        Normal Operation
    06/25(Fri) 09:00 - 06/25(Fri) 22:00 System Maintenance
    06/25(Fri) 22:00 -
                                        Normal Operation
   For more information about this service, see
   https://www.cc.u-tokyo.ac.jp/supercomputer/schedule.php
 * How to use
   Users Guide can be found at the User Portal (https://wisteria-www.cc.u-tokyo.ac.jp/).
 If you have any questions, please refer to the following URL and contact us:
   https://www.cc.u-tokyo.ac.jp/supports/contact/
Last login: Sat May 29 21:35:15 2021 from 133.11.59.131
[tVWXYZ@wisteria01 ~]$
```

SSH公開鍵認証の手順(1/4) ①PC上での秘密鍵・公開鍵作成





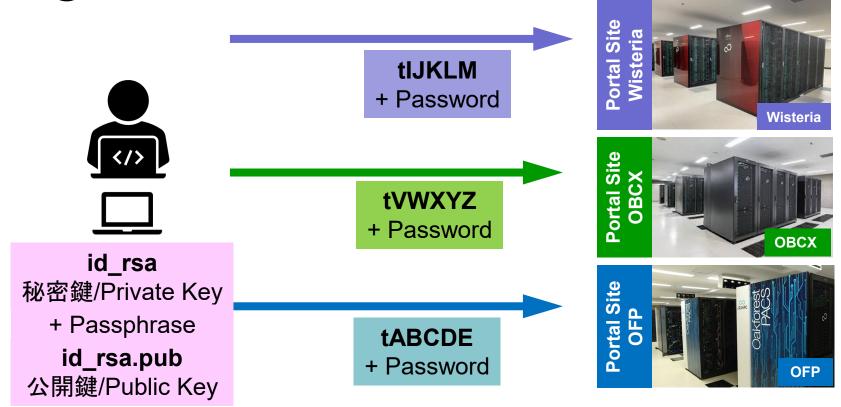






SSH公開鍵認証の手順(2/4)

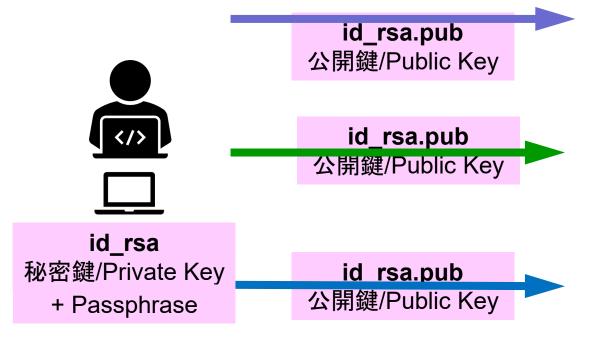
②スパコンポータルサイトへのログイン



SSH公開鍵認証の手順(3/4)

③公開鍵(id_rsa.pub)の登録

同じ公開鍵を複数のスパコンに登録可能





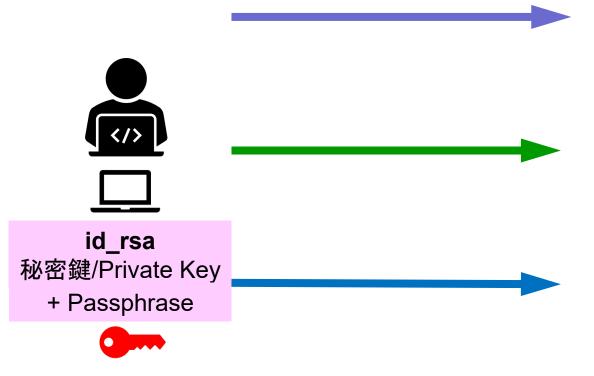




SSH公開鍵認証の手順(3/4)

③公開鍵(id_rsa.pub)の登録

同じ公開鍵を複数のスパコンに登録可能









Site

rtal

SSH Public Key Authentication SSH公開鍵認証

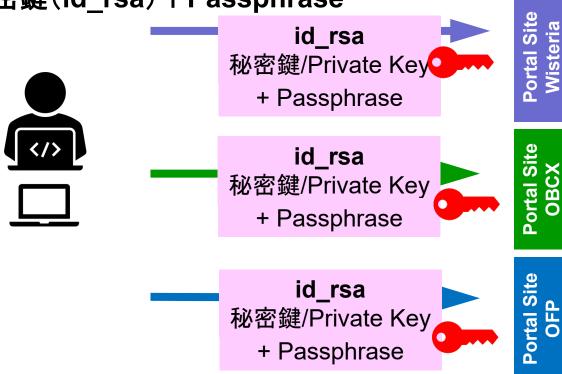
SSH= Secure Shell

- id_rsa
 - Private Key(秘密鍵): PC上
 - 文字通り「秘密」にしておくこと
 - 他の人に送ってはいけない
 - 基本的には作成した場所からコピーしたり移動することもしないこと
- id_rsa.pub
 - Public Key(公開鍵):スパコン上
 - コピー可能、他の人にe-mailで送ることも可能
- ・もし複数のPCからスパコンにログインする場合は、各PCごとに「公開鍵・秘密鍵」のペアをssh-keygenによって作成
 - ・各スパコンに複数の公開鍵を登録することは可能
 - スパコン上の公開鍵のうちの一つがPC上の「秘密鍵 + Passphrase」とマッチすると確認されるとログインできる

SSH公開鍵認証の手順(4/4)

④PCからスパコンへのログイン

秘密鍵(id_rsa) + Passphrase

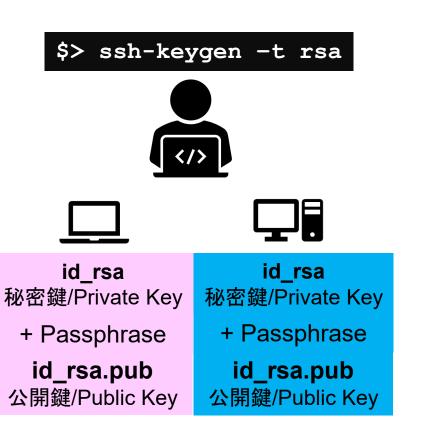






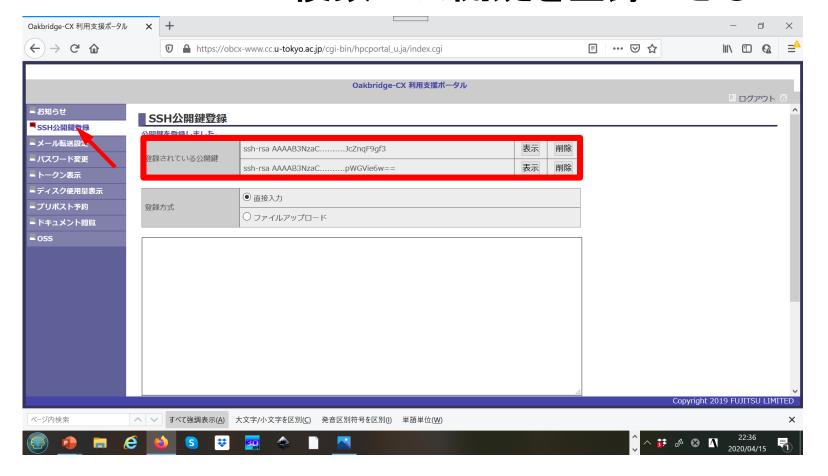


複数のPCからスパコンへログインする場合には各PCで「公開鍵・秘密鍵」のペア作成





スパコンには複数の公開鍵を登録できる



スパコンには複数の公開鍵を登録できる

```
$ cd .ssh
$ ls authorized_keys
authorized_keys
```

.ssh/authorized_keysには登録された公開鍵が格納されている。このファイルの後ろに新たな公開鍵(new_public.key)を付け加えることもできる。

\$ cat authorized_keys

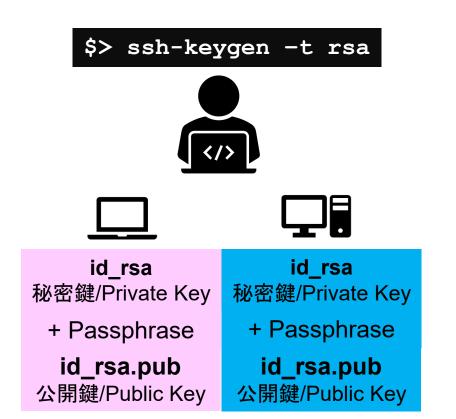
ssh-rsa

HGCAB3NzaC1yc2EAAAABIwAAAQEA1r0Hr8M1JIJB02n9S0GQm0xzGCwh3PpcJo7Z8oDr6HCAXhbKz HA0ibRMJFCwDJCRGNJlYiHEYHWzouuXGNa9teso7aXYkq2Pxb076C60ZCPoLqf/jQRqnUSnjHJ4Ug mDdlQWaAks+q/2ExOwjBB6GZmaHGijTximOFGiM1DI78OHkHC8pFzjvP2kT9yRvykvOVvlG10VYi+5CawYfuROiRBjfUS47RS0lCzjNP20pY057DUCf0v+/8B1+l1wilbjKQHjuNp5XuclFfFdGaxfJchD/sB5sRxtYfz80xzwGmN8pVecpUjd//xAqdYYHmLAKUE2oH8MnBIRybpWGVie6w64ssh-rsa

AAAAB3NzaC1yc2EAAAADAQABAAABAQDa6InmOYYaCrWjQDukjiNEfdW8veUwJyZtEI3oDu0A28eey 6p0wbtI7JB09xnI17O7HG4yYvOM81+/nlAHy5tAfJly0dsPzjTgdTBLdgi3cSf5pWEY6U96yaEr0E i8Wge1HkXrhcwUjGDVTzvT0Refe6zLdRziL/KNmmesSQfR5lsZ/ihsjMgFxGaKsHHq/IErCtHIIIf 9V/Ds2yj6vkAaWH6asBn+ZsRiRFvwHPhkYAnp/j3LY6b8Qfqg0p4WZRenh/HgySWTYIGi8x67VzMaUlm9qlK0QFMCaK2rivX1fmbwyWJ/vrWDqiek6YXoxLDu+GPeQ4CPvxJcZnqF9gf3

```
$ cp authorized_keys tmp
$ cat tmp new_public.key > authorized_keys
```

各スパコンに複数の鍵を登録する





- PC上のソフトウェア類の準備
- ・スパコンへのログイン
- ・ログインしたら・・・
- ・講習会で使うコミュニケーションツール (Zoom, Slack)の設定

PCからログイン

```
$ ssh tVWXYZ@wisteria.cc.u-tokyo.ac.jp
Enter passphrase for key '/home/user/.ssh/id_rsa: Your Passphrase Enter
Enter
```

- 1. ssh tVWXYZ@wisteria.cc.u-tokyo.ac.jp <Enter>
- 2. 鍵生成時に打ち込んだPassphrase <Enter>

ログインしたら

```
pwd
/home/tVWXYZ
 cd /work/gt00/tVWXYZ
 pwd
/work/gt00/tVWXYZ
            1. ログインしたら「/home/tVWXYZ」に入る
 pwd
            2. /homeは容量が少ないので
/home/tVWXYZ
              「/work/gt00/tVWXYZ」に移動すること
            3. 「cd」でホームに戻れます
```

Copy: PC to Wisteria

```
$ scp ./a.dat tVWXYZ@wisteria.cc.u-tokyo.ac.jp:
PC上のCurrent Directoryに例えば「a.dat」というファイルがあるとき、「a.dat」をWisteriaのホーム
ディレクトリ(/home/tVWXYZ)の下にコピーする
$ scp ./a.dat tVWXYZ@wisteria.cc.u-tokyo.ac.jp:/work/gt00/tVWXYZ/test/
PC上のCurrent Directoryに例えば「a.dat」というファイルがあるとき、「a.dat」をWisteria上のディ
レクトリ「/work/gt00/tVWXYZ/test」の下にコピーする
$ scp -r ./testL tVWXYZ@wisteria.cc.u-tokyo.ac.jp:
PC上のCurrent Directory下に例えば「testL」というディレクトリがあるとき、「testL」及びその中
身をWisteriaのホームディレクトリ(/home/tVWXYZ)の下にコピーする
$ scp -r ./testL tVWXYZ@wisteria.cc.u-tokyo.ac.jp:/work/gt00/tVWXYZ/test
PC上のCurrent Directory下に例えば「testL」というディレクトリがあるとき、「testL」及びその中
身をWisteria上のディレクトリ「/work/gt00/tVWXYZ/test」の下にコピーする
```

Copy: Wisteria to PC

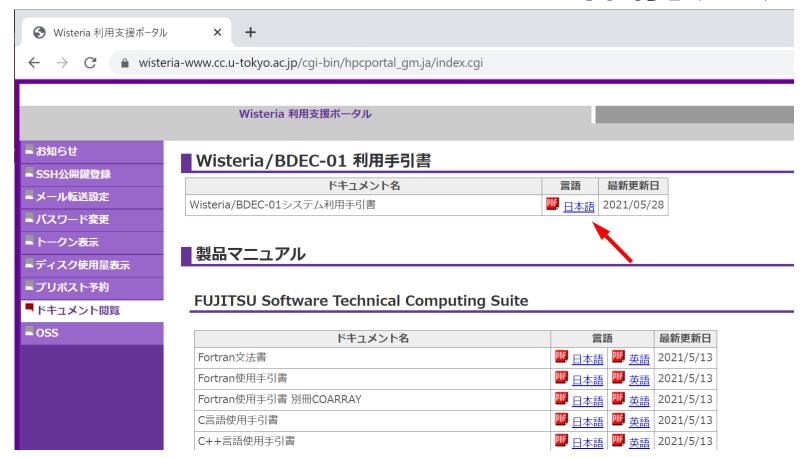
```
$ scp tVWXYZ@wisteria.cc.u-tokyo.ac.jp:~/a.dat ./
Wisteriaのホームディレクトリ(/home/tVWXYZ)下に例えば「a.dat」があるとき、PC上のCurrent
Directory下に「a.dat」をコピーする
$ scp tVWXYZ@wisteria.cc.u-tokyo.ac.jp:/work/gt00/tVWXYZ/test/a.dat ./
Wisteria上にディレクトリ「/work/gt00/tVWXYZ/test/」があり、その中に「a.dat」があるとき、「a.dat」を
PC上のCurrent Directoryにコピーする
$ scp -r tVWXYZ@wisteria.cc.u-tokyo.ac.jp:~/L1 ./
Wisteriaのホームディレクトリ(/home/tVWXYZ)下にディレクトリ「L1」があるとき、「L1」とその中身を
PC上のCurrent Directoryにコピーする
$ scp -r tVWXYZ@wisteria.cc.u-tokyo.ac.jp:/work/gt00/tVWXYZ/test/L1 ./
Wisteria上のディレクトリ「/work/gt00/tVWXYZ/test/L1」があるとき、「L1」とその中身をPC上の
Current Directoryにコピーする
```

ポータルサイトでのマニュアル等閲覧(1/2)



遵守する

ポータルサイトでのマニュアル等閲覧(2/2)



- PC上のソフトウェア類の準備
- ・スパコンへのログイン
- ・ログインしたら・・・
- ・講習会で使うコミュニケーションツール (Zoom, Slack)の設定

Zoomの準備

- ダウンロード:
 https://zoom.us/download#client 4meeting
- クライアントを事前にインストールしてください。
 - 今回、各自のZoomアカウントを作る必要はありません。
- インストール済みの方は、必ず最新バージョンに更新してください。
 - 最新バージョンでないと接続できない可能性があります
- 使い方: https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/zoom/how to use

Slackの登録

- 質疑応答には、Slackを使います。
- 講習会開始2時間前までに準備してください。
 - 会議室に入室するためのリンクは事前にお送りしています。
 - 専用アプリもありますが、今回の講習会のみであれば、 Webブラウザで十分です。
- 本講習会に関連する質問は、Slack中の #第178回-GPUプログラミング入門 チャンネルでお願いします。

東大スパコン講習会~

- ② スレッド
- **品** すべての DM
- @ メンション&リアクション
- ② 下書き
- 🖺 Slack コネクト
- : その他
- ▼ チャンネル
- # general
- # random
- # 第133回-gpuプログラミン...
- # 第147回-gpuプログラミン...
- # 第148回-マルチgpuプログ...
- # 第156回-wisteria実践
- # 第157回-gpuプログラミン...
- # 第161回-wisteria実践
- # 第164回-gpuプログラミン...
- # 第167回-マルチgpuプログ...
- # 第170回-wisteria実践
- # 第178回-gpuプログラミン...
- + チャンネルを追加する

質疑応答チャンネルへの移動

• 左側のメニューバーのチャンネル一覧内に「第164回-」 があるので、クリック

- 表示されていない場合
 - 1. 「チャンネルを追加する」をクリック
 - 2. 「チャンネルー覧を確認する」をクリック
 - 3. 「第178回-gpuプログラミング入門」があるので、「参加する」 をクリック